



図案の全体を誇り高い鷹にまとめた。胴体は「上田」の文字で骨組み、中央のどがった三角形は、無限の可能性と発展を表す。大空に羽ばたく上田小学校のシンボルである。

うえたっ子



音楽発表会の応援 ありがとうございます!

授業参観もありがとうございます。みんながんばっていましたよ!

昨年12月19日(日)、令和3年度の音楽発表会と日曜授業参観をセットで行うことができました。保護者の皆様の声援とご協力に心より感謝申し上げます。ありがとうございます。

本来は、6月に行う予定だった本行事ですが、コロナ禍に配慮して一旦中止し、開催できる道を探しておりましたところ、感染の鈍化が見られたこともあり、感染対策を行いながら実施に踏み切らせていただきました。

運動会を終えて1ヶ月ちょっとの準備期間しかありませんでしたが、可能な限りふだんの授業の成果を発表する場と捉え、入退場や構成の工夫を行うことで可能な限り他の授業に影響を与えないよう配慮しました。

ステージに立った子ども達が親御さんの姿を見つけ、互いの目が合ってニコリしたり、手を振ったりしている様子はなんとも微笑ましいもので、保護者の皆様の声援に背中を押され、十分に力を発揮し、素晴らしい演技を披露することができたものと思います。

今回は、感染防止と皆様に平等にご覧いただくため、体育館での参観者を学年ごとに総入れ替えさせていただきました。年子のお子さんがいらっしやる保護者も一旦退場していただき、再入場していただくなど、心苦しい場面もありましたが、応じていただきありがとうございました。ご協力に感謝いたします。

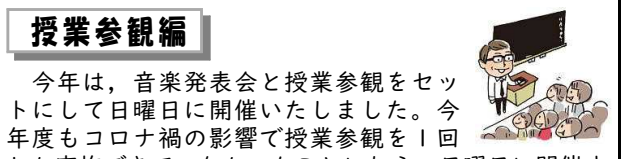


授業参観編

今年は、音楽発表会と授業参観をセットにして日曜日に開催いたしました。今年度もコロナ禍の影響で授業参観を1回しか実施できていなかったことに加え、日曜日に開催することで、ふだんはお仕事の都合などで来校することが難しい保護者の皆様にも、お子さんの授業中の様子を見ていただくことができたのではないかと思います。いかがでしたでしょうか?

今回は、舞台発表の時間設定を優先して計画を立てましたので、着替えなどの準備や片付け、移動時間などを考慮し、更にチャイムも止めていましたので、授業時間が流動的になってしまいました。しかし、子ども達は、舞台発表と同じくらい授業にも取り組んでくれたものと思います。

何せ、この組み合わせでの実施は、どの職員にとっても初めての試みだったので、至らない点もあったかと思えます。実施から少し時間が経ってしまっていますが、お気づきの点やご意見などがありましたらお聞かせいただくとありがたいです。これからも子ども達のためによりしくお願いします。



【音楽発表会&日曜授業参観】

令和3年12月19日(日) 午前9時開始 上田小学校 体育館&各教室

音楽発表会も、「一致団結 上田っ子! みんなで作ろう 光輝く思い出を」のテーマのもと、学校全体が心をつなげて、コロナ禍にも関わらず大変素晴らしい演技や競技を披露してくれました。しかし、そこに至るまでにはいろいろなドラマがあったようです。先生方に取材してみました。

【1学年】わくわく☆キラキラ☆1年生



練習が始まった頃、自分の立ち位置を覚えるのが最初の難関でしたが、2~3日もするとスムーズに並ぶようになりました。

基本的に子ども達は音楽が大好きで、一生懸命練習しましたが、振りをつけると歌声が小さくなり、声を出すように指示すると動きが止まるという現象がしばらく続きました。

そんな中、特に大好きな「リズム漢字」が上手にできるようになると、後は滑り台を滑るようにすべてがうまく進みました。

「家でも練習してくださいよ!」という保護者からの声も聞かれ、ズンズン上達した1年生は、本番が一番キラキラしていました。

【2学年】レッツゴー 森のたんけんたい



今回の発表内容は、全て教科書から選び、4月からの学習内容を森の探検隊がストーリー立てて繋げる、というように構成を工夫してご覧いただきました。

実際に練習を重ねていくと、どうしても修正点が出てきますが、子ども達はすぐに対応することができ、どんどん上手になっていきました。

最後のサンタさんの登場は12月を意識したもので、「保護者の皆様にもサプライズで楽しんでもらいたい」という演出でした。

さすがの2年生も昨年は、コロナ禍で舞台発表の経験がなく、緊張もあったようですが、しっかり発表してくれました。「楽しかった」「またやりたい」という声もたくさんありました。

【3学年】世界中 みんなともだち



3年生になって初めて手にしたりコーダーですが、コロナ禍で日頃の音楽の授業でも制約があり、思う存分吹けぬ日が続きました。それで、発表会の練習が始まった後も悪戦苦闘の日々が続き、本番にも少し不安がありました。

しかし、子ども達としっかり話し合い、発表会での成功をイメージして練習に取り組むと、凄いスピードで上達してきました。そこで、ゆっくりバージョンとスピードバージョンを取り入れ、音楽専科の真理子先生に伴奏をお願いして、発表することができました。

子ども達の上達が担任の予想を上回るできばえでした。

【4学年】元気 勇気 ちから~明日に向かって~



4年生は、歌とリコーダーのコラボレーションをお楽しみいただきました。合間に台詞を入れたのですが、なかなかタイミングが合わなかったり、振りをつけると、そこに集中しすぎたりして、ほとんど声が聞こえなくなる始末でした。正直、本番を想像するとドキドキ、ヒヤヒヤの担任一同でした。

しかし、そんな中でも、子ども達はいつだってポジティブマインド。本番が近づくと、子ども達のパフォーマンスは急上昇。当日は実に150%の力を発揮して、有終の美を飾ってくれました。

ちなみに指揮者の海斗先生は、練習後の肩の痛みに毎回悩まされてきました。

【5学年】沖縄から笑顔の輪を世界へ届けよう



カスタネットは低学年の楽器だと思っはけません。少し斜に構えて、肩の辺りで鳴らせば、これはもうカルメンの世界...。実際、各学級のパートでリズムやタイミングが違うので、けっこう苦戦しましたが、5年生は、フラメンコを意識しながら華麗にカスタネットを鳴らしていました。

合唱では、歌い出しの「花が咲いた~」の高音がキホの部分ですが、なかなか揃わずに少しだけ苦労しました。きれいな花が咲いた場面を想像しながら歌いました。また、三線も真理子先生にチャレンジしてもらい一生懸命に弾きました。

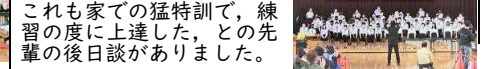
宿泊学習の取組もありましたが、朝やお昼の時間を有効に使う上お役に立ちました。

【6学年】Magical Hrmny



コロナ禍の影響で二部合唱の経験がない6年生は、互いのパートにつられて迷走したり、そこに気を遣い過ぎて指揮者を見るのができなかつたりと、だいぶ苦戦しました。更に、本番の1週間前に9月実施予定の修学旅行が移動して、何とも前途多難な出発となりました。

しかし、そこはさすがに最上級生。テーマ通りに一致団結して次第にパフォーマンスを上げ、みるみるうちに曲が仕上がってきました。もう一つの見物は、初めて指揮者に挑戦した隼人先生。当初は、曲がつかず途中で迷子状態。これも家での猛特訓で、練習の度に上達した、との先輩の後日談がありました。



コロナウイルスの感染状況が多少落ち着いた感はありましたが、感染対策を怠ることなく、練習・準備を進めて参りました。子ども達をご家族の皆様にも、元気な姿と日頃の練習の成果、中途半端になってしまったかもしれませんが、授業の様子をご覧いただけたことで、さらに輝くことができたのではないかと自負しています。本当にありがとうございました。

お知らせ

メールシステムとして「**マチコミメール**」を導入します。

本校では昨年末、**無料の情報共有ツールとして「マチコミメール」を導入**しました。これにより「**欠席届**」をパソコンやスマホ・携帯電話から送ることができるようになり、保護者の皆様の負担を軽減することができるものと考えます。また、段階的に学校からのお知らせや紙ベースで行っていた学校評価もこのツールで行えるようにしていきたいと考えております。そこで、登録手順に従って、各自での登録作業をお願いします。なお、学校からのお知らせは「学年指定送信」と「全体一斉送信」がありますので、お手数ですが**お子様ごと**に登録をお願いします。(登録方法は学校HPをご覧ください、不明な点がありましたらお問い合わせください。)

昨年末の導入後、マチコミメールに登録いただいたご家庭からは、すでに欠席届をオンラインで受け付けております。なお、これまで使用しておりました「**めるぼん**」は、**令和4年3月をもって終了とし、4月からは「マチコミメール」のみ**で情報の共有を図って参りますのでよろしくお願い致します。(詳細は別文書にてお知らせしています。)

